

(別紙仕様書 1)

防災Wi-Fi整備業務

仕様書

北 大 東 村

防災Wi-Fi整備施設

- ① 北大東村 保険・福祉センター（ロビー及びリハビリ室内）
- ② 北大東島空港（待合室、ロビー及び2階VIPルーム前）

品目・数量・単位等	
1 施設・設備の設備等に要する経費	
(ア) 無線アクセス装置	
1	2.4G/5G無線アクセスポイント（ルーター機能付き） 3台
2	2.4G/5G無線アクセスポイント（屋内用） 6台
(イ) 送受信装置	
1	PoE給電スイッチ 3台

品目説明（参考機器と同等品への変更可）	
品目	説明
(ア) 2.4G/5G無線アクセスポイント	
	(共通仕様) <ul style="list-style-type: none"> ・IEEE802.11ac / IEEE802.11n / IEEE802.11a / IEEE802.11g / IEEE802.11bに準拠すること。 ・無線LANアクセスポイント設定画面（Web-GUI）および、マニュアルが日本語に対応していること。 ・メーカー5年保証をつけること。
	(個別仕様) 1 2.4G/5G無線アクセスポイント（ルーター機能付き）3台 参考型番：FS-M1266、WLE-OP-AC12C <ul style="list-style-type: none"> ・5GHz帯に128台、2.4GHz帯に128台の端末を接続できること。 ・セッション数が30,000以上であること。 ・別途専用ACアダプタを準備すること。
	2 2.4G/5G無線アクセスポイント（屋内用）6台 参考型番：WAPM-1266R <ul style="list-style-type: none"> ・5GHz帯に128台、2.4GHz帯に128台の端末を接続できること。 ・WPA3 Personalに対応していること。 ・外部アンテナであること。 ・DFSを発生させるレーダー波を検知する専用アンテナをアクセスポイントに内蔵し、レーダー波検知時に60秒間の無線停止をさせずに瞬時にチャンネル切り替えができること。
(イ) 送受信装置 1式	
	(個別仕様) 1 PoE給電スイッチ 3台 参考型番：BS-GS2008P <ul style="list-style-type: none"> ・ポート数は8ポート以上を有すること ・IEEE802.3 (10BASE-T)、IEEE802.3u (100BASE-TX)、IEEE802.3ab (1000BASE-T)に対応していること ・ポートベースVLAN/マルチプルVLAN/タグVLAN (IEEE802.1Q)に対応していること ・ループ検知・防止機能を有すること ・ファンレス筐体であること ・アクセスポイントへPoE給電をする為、メーカーにて動作検証がとれていること。

■各機器共通仕様

- ・ 設定画面（Web-GUI）および、マニュアルが日本語に対応していること
- ・ 最長5年保証が受けられること
- ・ 本体にログインする際のパスワードが設定及び変更が出来ること
- ・ 有線LANインターフェースについて、100Mbps以上の転送速度を有すること
- ・ ルーター、無線アクセスポイント、PoE給電用HUBについて各機器1台ずつ予備機として用意すること

■2.4G/5G無線アクセスポイント（ルーター機能付き）

- ・ WAN側IP取得方法 手動設定または自動取得もしくはPPPoE対応であること
- ・ クライアント端末へDHCPにてアドレスの払い出しを設定すること
- ・ セキュリティーカバーが本体と一体になっていること
- ・ 別途専用ACアダプタを準備すること

■2.4G/5G無線アクセスポイント（屋内用）

- ・ LAN側IPアドレス設定については、手動設定または自動取得に設定すること
- ・ SSIDに関しては市町村が決定し、認証及び暗号化に関するパスワードについては設定しないこと
- ・ 周囲のWi-Fiや非Wi-Fiの干渉波を検知して自動的に最適なチャンネルに
- ・ 切り替える設定をすること
- ・ PoE給電で利用設定すること（IEEE 802.3at規格）

■工事系

- ・ カテゴリー5e以上のケーブルを使用して敷設すること
- ・ LAN 配線は可能な限り天井裏等を利用すること。
露出する場合はモール等により配線を保護すること。
- ・ 無線アクセスポイントの設置に関して、壁面若しくは天井面へ設置すること
- ・ LAN 配線後、フルークネットワークス社 DTX CableAnalyzer を用い、以下の試験を実施し、結果を提出すること。

「ワイヤーマップ試験」

「ケーブル長試験」

「減衰量試験」

「反射減衰量試験」

「伝搬遅延試験」

「近端漏話減衰量測定試験」

- ・ Wi-Fi装置設置の後、インターネットweb閲覧できるか確認すること
 - ・ アクセスポイントごとにping疎通結果、クライアントモニターデータを提出すること
- その他、本仕様書にない事項が発生した場合は村と協議の上、決定すること